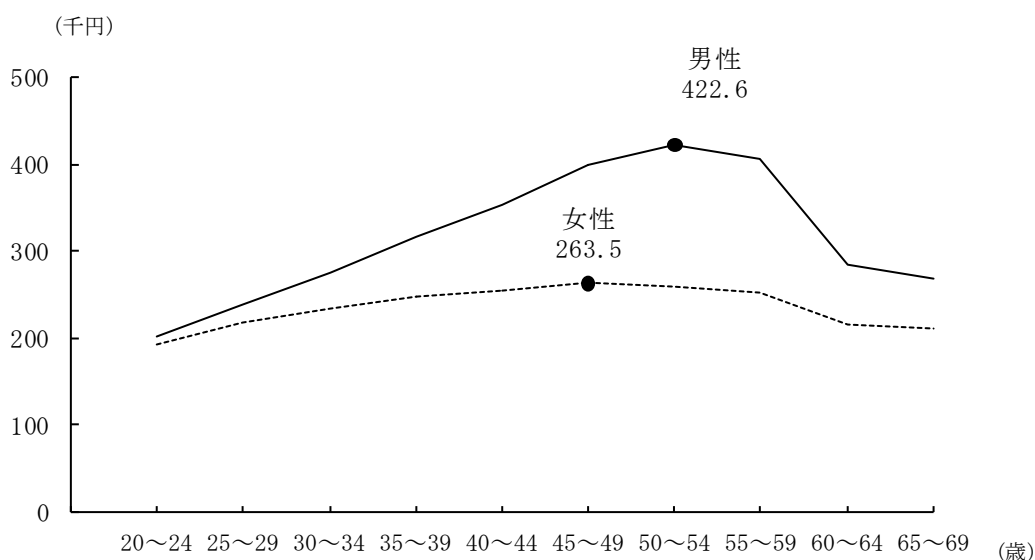


(2) 性別にみた賃金

性別に賃金カーブ*をみると、男性では、年齢階級が高くなるとともに賃金も上昇し、50～54歳で422.6千円（20～24歳の賃金を100とすると209）と賃金がピークとなり、その後下降している。女性では、45～49歳の263.5千円（同137）がピークとなっているが、男性に比べ、賃金カーブは緩やかとなっている。（第2図、第2表）

※賃金カーブとは、年齢(階級)とともに変化する賃金額の状況をグラフで表したものをいう。以下同じ。

第2図 性、年齢階級別賃金



注：線上の●印は賃金ピークを示す。以下同じ。

第2表 性、年齢階級別賃金、対前年増減率及び年齢階級間賃金格差

年齢階級	男性			女性		
	賃金 (千円)	対前年 増減率 (%)	年齢階級間 賃金格差 (20~24歳 =100)	賃金 (千円)	対前年 増減率 (%)	年齢階級間 賃金格差 (20~24歳 =100)
年齢計	329.6	1.1	163	238.0	2.3	123
20~24歳	202.5	0.9	100	192.9	1.3	100
25~29	238.2	0.7	118	218.4	1.5	113
30~34	276.3	0.4	136	235.1	2.0	122
35~39	316.8	0.7	156	247.9	1.3	129
40~44	355.0	-0.6	175	255.4	2.2	132
45~49	400.4	0.7	198	263.5	2.6	137
50~54	422.6	1.2	209	260.2	2.4	135
55~59	406.1	2.9	201	252.7	3.1	131
60~64	284.7	1.3	141	216.0	3.3	112
65~69	268.6	1.9	133	210.6	1.2	109
年齢(歳)	42.9			40.6		
勤続年数(年)	13.5			9.3		

注：年齢計には、上掲の年齢階級に限らず、すべての年齢の者を含む。以下同じ。